きのくに自主防災

第35号（令和8年9月号）









2P　令和7年度4県連携自主防災組織交流大会概要・発表団体紹介

3P　令和7年度4県連携自主防災組織交流大会　事例紹介（和歌山県、高知県）

4P　令和7年度4県連携自主防災組織交流大会　事例紹介（三重県、徳島県）

5P　自主防災組織活動の日（6月1日）活動事例紹介　和歌山市

6P　自主防災組織活動の日（6月1日）活動事例紹介　広川町

令和8年度地域防災活動交流会開催について

7P　令和８年３月公表 地震動予測及び津波浸水想定について

8P　お知らせ

発行元：和歌山県自主防災組織情報連絡会事務局

令和７年度４県連携自主防災組織交流大会を開催！

４県：和歌山県　高知県　徳島県　三重県

南海トラフ巨大地震の発生時に大きな被害が予想される４県。それぞれの県での現状や活動を共有することで、共通課題である自主防災組織の育成や活動の活性化を図っています。

また、講師の方をお招きし、講演を行っていただいたり、パネルディスカッションを実施する等充実した交流大会となりました。

〇日　　時：令和７年１２月２０日（日）13:00～16:00
〇開　　催：三重県（毎年４県が持ち回りで開催）
〇開催方法：オンラインでの開催
〇目　　的：４県が連携し、共通課題である自主防災組織の育成や活動活性化を図るため、先進的な事例を学び、意見交換等の交流から効果的な取り組みを考える

【事例発表団体】

◆和歌山県　由良町小引区自主防災会

- 組織の構成　約88名
- 男女構成　男性45名:女性45名
- 主な想定災害　津波、谷熊川・岡ノ川の氾濫

◆高知県　いの町新町自主防災会

- 組織の構成　162名
- 男女構成　男性 73名:女性89名
- 主な想定災害　仁淀川の氾濫

◆徳島県　鳴門公園自主防災会

- 組織の構成　約140名
- 男女比率　男性4：女性6
- 主な想定災害　津波

◆三重県　多気町防災ネットワークグループ

- 組織の構成　4名
- 男女構成　女性4名
- 主な想定災害　河川氾濫、土砂災害、地震

【講　演】

『間違いだらけの避難所運営』
～避難所運営の現場から
繋ぎたい能登の教訓～

講師：関軒 明宏
(矢田郷地区まちづくり協議会事務局)

【パネルディスカッション】

【コーディネーター】
川口 淳
(三重大学大学院工学研究科　教授)

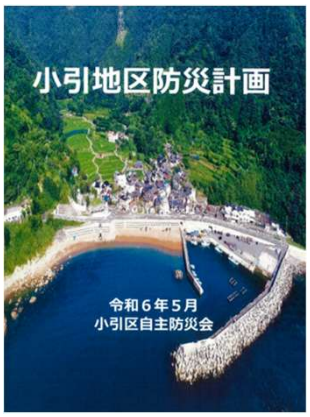
【パネリスト】
講師及び事例発表者

各県事例発表内容のご紹介

和歌山県　～由良町小引区自主防災会の事例～

○小引地区防災計画の作成

災害が発生し、又は発生するおそれがある場合に備えて、区民が一致して災害予防、応急対応できるよう、区民の連携を強化し、災害による人的、物的被害の発生及びその拡大を防止するために作成しています。



○こびき防災公園の整備

防災倉庫や避難誘導灯を整備しています。発災時には区民の方々が防災公園に避難します。

○避難訓練の実施

発災時を想定し、地域の実情にあった防災訓練を年１回以上実施しています。各訓練には住民の半数以上が参加しており、地域の防災意識が非常に高くなっています。訓練後には、参加者全員で訓練を振り返り、次回訓練の改善につなげています。



訓練の種類

①津波避難訓練　…　防災公園へ避難し、避難経路・避難場所を確認
②避難者誘導訓練　…　高齢者等の避難に時間を要する者の救助や誘導
③情報伝達訓練　…　防災行政無線を用いた情報の伝達
④資機材使用訓練　…　発電機の始動など資機材の確認、点検
⑤避難所運営訓練　…　避難所における受付や避難スペースの確保

高知県　～いの町新町自主防災会の事例～

○自主防災訓練の実施

消火訓練やダンボールベッドの設置訓練など定期的な訓練を実施しています。

○地区内の想定浸水深調査

地区内のオリジナルマップを作成しています。



○合同避難訓練の実施

地区内の民間介護施設や近隣地区と連携し、緊急避難場所や入居者の避難方法を確認する訓練を実施しました。

○緊急避難場所の確保

町と連携して地区内の施設に訪問して交渉を行いました。



三重県　～多気町防災ネットワークグループの事例～

○多気町総合防災訓練でのワークショップ



　総合防災訓練は、5会場で実施しています。訓練には令和６年度は３６３名、令和7年度は３７６名と多くの方が参加されました。
　ワークショップでは、避難所運営について、女性視点での課題や多様な方々への配慮等をグループで話し合うことで、よりよい避難所運営について、参加者全員で考える時間を設けています。

○「備えよう　防災多気」監修と出演



　防災特別番組「備えよう　防災多気」の監修と出演をしました。
　避難時のトイレや授乳・ミルクの問題、地震発生の際の身の守り方について、社会福祉協議会や町の保健師さん、消防団と協力し、町民の皆様へ様々な情報を発信することができました。

　他にも、子どもが安心して過ごせる避難所を視野に、ハロウィンやクリスマスと防災を合わせたイベントを実施するなど、様々な活動をされています。

徳島県　～鳴門公園自主防災会の事例～

○防災訓練の実施

　訓練には、自主防災会や徳島県職員、鳴門市職員など計５３名参加しました。それぞれ避難誘導班や総務班、情報班、観光客などの役割を割り振り、実際の避難経路を確認しながら訓練を実施しました。





○第2期鳴門市観光振興計画策定委員会への出席

　令和6年6月に実施された委員会に委員として参加しました。土地に馴染みのない観光客が速やかに安全を確保することができるよう、平時より防災情報の提供に努めるほか、観光関連事業者と防災・減災に関する取組を通じて、連携を図ることにより、安全・安心な観光地づくりを推進しています。

自主防災組織活動の日（6月1日）活動事例紹介

和歌山県では、平成28年度より、自主防災組織による共助の活動を促進するため、県内統一での自主防災組織の活動日を毎年6月1日と定めています。また、６月１日を中心とした前後１週間を集中活動期間（５月２６日～ ６月８日）として、自主防災組織のみなさまを中心に活動いただき、県全体の更なる防災意識向上を目指しています。

今回は集中活動期間に活動された自主防災組織の活動内容をご紹介します！！

和歌山市　『大新地区防災訓練』



■実施日　：令和8年6月7日
■主　催　：大新地区防災会
■参加人数：約50名
■対象者　：各自治会役員、各種団体長

訓練内容については、参加者を3つの班に分け、班ごとに以下の訓練を順番に実施しました。（訓練には市職員や消防局職員も参加）

訓練内容

①マンホールトイレの設置訓練
②段ボールベッド・パーテーションの組立訓練及び講座
　(講座は避難場所・安否確認・防犯について)
③心肺蘇生法訓練



段ボールベッド・パーテーションの組立訓練の様子



マンホールトイレの設置訓練の様子

広川町　『広東町7地区合同防災訓練』
（東之町・西之町・南之町・北之町・熊之町・学園町・旭町）

■実施日　：令和8年6月７日
■参加人数：97名
■参加団体：湯浅広川消防組合、広川町消防団、
広川町総務課、広婦人会、
和歌山県（出張！減災教室）



訓練内容

- 火災煙体験
- 避難所体験
- 炊き出し訓練
- 消火器、消火栓使用訓練
- トイレカー展示
- 地震体験車「ごりょう君」※雨天中止

本訓練では、小さい子どもからお年寄りの方まで幅広く防災について学習・体験をし、近隣の地区と合同で訓練を実施することにより、他の地区の防災活動の共有・意見交換を行うことで、防災意識の向上・備えを強化することができました。



婦人会炊き出し訓練の様子



避難所体験の様子（まもる君3F）

令和8年度地域防災活動交流会開催について

今年度も各振興局において、地域防災活動交流会が実施されます。実施日や参加対象、実施内容等の詳細については、今後各振興局からHPやチラシ等でお知らせします。
（※西牟婁振興局は8月21日（金）、有田振興局は９月12日（土）に実施済みです）

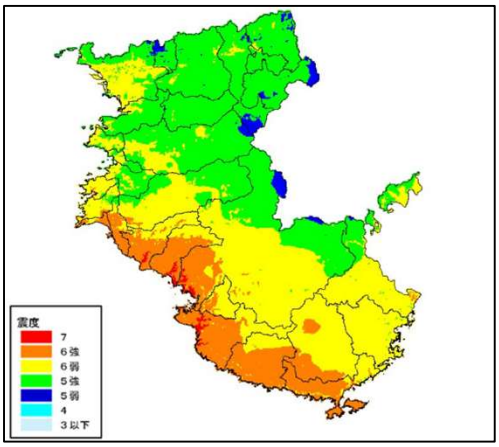




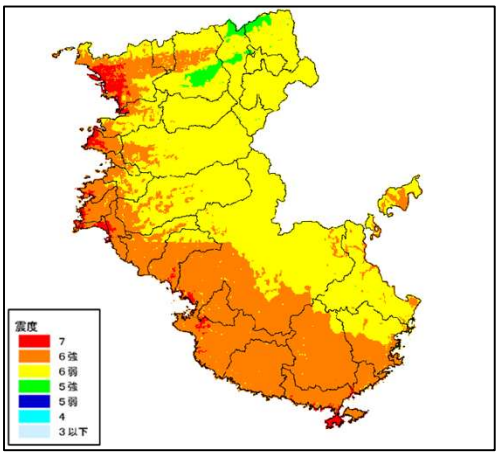


令和８年３月公表
地震動予測及び津波浸水想定について

【震度分布図】



（発生頻度の高い地震）



（最大クラスの巨大地震）

【津波高の比較】（最大津波高）

市町名		発生頻度の高い地震	最大クラスの巨大地震
		R8	R8
		最大津波高	最大津波高
1	和歌山市	6	8
2	海南市	6	8
3	有田市	5	10
4	湯浅町	6	11
5	広川町	6	10
6	由良町	7	10
7	日高町	6	11
8	美浜町	8	17
9	御坊市	8	16
10	印南町	7	15
11	みなべ町	7	14
12	田辺市	7	12
13	白浜町	7	16
14	すさみ町	7	20
15	串本町	11	18
16	那智勝浦町	9	14
17	太地町	6	13
18	新宮市	7	13

（単位：m）

約10年ぶりに南海トラフ地震に係る地震動予測と津波浸水想定を見直しました。前回と比べると、県全体では震度や浸水面積については大きな違いはありませんが、津波高や津波到達時間については高くなった、または到達が早くなった市町もあります。津波高、津波到達時間というのは、各市町における一つの地点を示す代表値であり、当該市町全域がこれらの数値になるものではありません。

県民の皆様におかれましては、この結果に一喜一憂することなくお住まいの地域の状況を確認いただき、今までどおり「住宅の耐震化」、「家具固定の推進」、「避難経路の確認」などの自助の取組や地域での共助の取組を進めていただくようお願いします。

★和歌山県ホームページ掲載場所
「ホーム>組織から探す>防災企画課 >令和8年公表 地震動予測及び津波浸水想定」

和歌山県内表彰

令和８年和歌山県知事表彰式

和歌山県知事表彰は、公共の福祉増進に功労のあった方、その他広く県民の模範となるべき方を表彰して、その功績をたたえることを目的として実施されています。
今年度、「暮らしの安全及び向上」に功績があったとして、以下の団体が受賞されました。

受賞団体：紀美野町　『下神野地区自主防災組織』

防災わかやま
X（旧Twitter）

災害時に市町村が発令する避難情報や、土砂災害警戒情報などの情報をお知らせします。
甚大な被害が発生するような災害が予想される場合の注意喚起や、新たな防災に関する取組も発信します。
ぜひフォローしてください！

＜お問い合わせ先＞
危機管理消防課(073-441-2273)



防災わかやま
Wakayama Prefecture

@bousaiwakayama

「きのくに自主防災」に掲載する防災活動事例を募集しています

きのくに自主防災では、地域で防災活動に取り組まれている方々の活動事例を募集しています。自主防災組織の訓練、普段の活動の取組や、学校と連携した防災活動など特色ある活動事例をご紹介いただける場合は、ご連絡をお願いします。
※紙面の都合によりご紹介いただいたものすべてを掲載できない場合もございますので、予めご了承ください。



【お問い合わせ先】
和歌山県危機管理部危機管理局防災企画課
ＴＥＬ：073－441－2271
ＦＡＸ：073－422－7652